

# 令和8年度 高等部入学者募集要項

山形県立ゆきわり養護学校

〒999-3145 上山市河崎三丁目7番1号

Tel. 023-673-5023 Fax. 023-673-3608

HP <http://www.yukiwari-sh.ed.jp/htdocs/>

## 1 入学定員 普通科 第1学年 若干名

## 2 志願資格

次の(1)及び(2)の要件を満たす者とする。

- (1) 中学校又は特別支援学校の中学部を卒業した者又はこれと同等の資格を有する者（令和8年3月卒業見込みの者を含む）
- (2) 次の各号のいずれかに該当する肢体不自由者
  - ① 肢体不自由の状態が補装具の使用によっても歩行、筆記等日常生活における基本的な動作が不可能又は困難な程度のもの
  - ② 肢体不自由の状態が前号に掲げる程度に達しない者のうち、常時の医学的観察指導を必要とする程度のもの

## 3 進路等教育相談

本校高等部を志願する者は、事前に「進路等教育相談」の申し込みを行い、指定された日時に志願者、保護者及び担任が来校して「進路等教育相談」を受けること。

## 4 出願手続

志願者は、下記(1)の①～⑤に示された書類を、現に在籍し、又は卒業した特別支援学校、中学校の校長を経由して、本校校長あてに提出すること。高等学校及び特別支援学校高等部に在籍のまま志願する者は、在籍校長の志願承諾書を入学願書に添付すること。

なお、出願に必要な書類は、令和7年12月5日（金）まで本校校長に請求すること。また、郵便で同書類を請求する場合は、請求部数に応じた返信用切手を同封すること。（1部請求140円、2部請求180円）

### (1) 提出書類

- ① 入学願書(本校指定のもの)
- ② 調査書(本校指定のもの)
- ③ 健康調査書(本校指定のもの)
- ④ 受検票送付用封筒

定形長形3号封筒に返信用切手460円分（郵送料110円及び簡易書留料金350円分）を貼り、志願者の在籍又は出身学校長あての住所を記入したもの。（本校中学部在籍者は除く）

### (5) 選考結果返信用封筒

定形長形3号封筒に返信用切手460円分（郵送料110円及び簡易書留料金350円分）を貼り、志願者の住所・氏名を記入したもの。（内容物：合格通知、点数開示、入学者説明会案内、選択教科希望、他）

### (2) 受付期間

令和8年1月6日（火）から令和8年1月9日（金）午後5時までに必着とする。

### (3) 提出先

〒999-3145 上山市河崎三丁目7番1号

山形県立ゆきわり養護学校長あて ※ 親展扱い。なお、郵送の場合は簡易書留・親展とする。

### (4) 志願変更等

志願取消しや締切り前ににおける入学願書記載内容の変更を行う場合は、志願者の在籍又は出身学校長が速やかに電話等で連絡すること。その後「志願取消届」等を本校校長あてに令和8年1月28日（水）まで、必ず公文書で提出すること。

### (5) その他

本校を志願する場合は、他の公立高等学校又は県立特別支援学校高等部若しくは高等部のみを置く特別支援学校との併願はできない。

## 5 選考方法

- (1) 学力検査並びに面接・調査書等により、総合的に判断し、入学者を選考する。
- (2) 学力検査は以下のように行う。検査Aは、国語、数学、社会、理科、外国語(英語)の5教科で、検査時間は各教科40分とする。検査Bと検査Cは、特別支援学校学習指導要領の内容から出題し、検査時間は各検査35分程度とする。特に配慮が必要な受検者については、その障がいの状況に応じて選考を実施する。

## 6 選考日時等

- (1) 選考日 本検査 令和8年2月13日(金)
- (2) 選考会場 山形県立ゆきわり養護学校
- (3) 日程と検査内容

時 間	検 査 A	検 査 B	検 査 C
8:00		開 場	
8:00～ 8:30		受 付	
8:35～ 8:45		説明及び諸連絡等	
9:00～11:30	学力検査(国語、数学、社会)	学力検査(基本動作、作業に必要な動作及び日常生活に必要な国語や数学等) 面接	学力検査(自立活動) 面接
11:30～12:20	昼食・休憩		
12:20～14:30	学力検査(理科、外国語(英語)) 面接		

※ 検査の内容については、中学校又は特別支援学校の中学部で履修した教育課程と進路等教育相談の結果をもとに決定し通知する。

※ 面接については、検査Aは受検者と保護者を別に行い、検査Bと検査Cは受検者と保護者を一緒に行う。

- (4) 携行品 (検査Aの受検者:①～⑤、検査Bの受検者:①～③、⑥、検査Cの受検者:①～③)

① 受検票 ② 内履き ③ その他本校校長が認めたもの ④ 昼食

⑤ 鉛筆(シャープペンシルを含む)、消しゴム、定規、鉛筆削り

※ 定規は、三角・直定規のいずれでもよい。ただし、分度器又は分度器のついた定規を持参してはならない。

※ 公式や法則等の書いてある筆記用具を持参してはならない。

⑥ 筆記具(受検者本人が使用しやすいもの。形状は指定しない)

## 7 入学者選考に係る手数料

徴収しない。

## 8 合格者の発表

- (1) 日時 令和8年2月26日(木) 正午

- (2) 場所及び方法

① 本校正面玄関に合格者の受検番号を掲示する。

② 選考結果については、志願者あてに郵送するとともに、在籍又は出身学校長あてに郵送する。

※ 電話での問い合わせには応じない。

- (3) 入学辞退

合格者が入学を辞退する場合は、合格者の在籍又は出身学校長が速やかに電話等で連絡した後、「入学辞退届」を本校校長に令和8年3月2日(月)までに公文書で提出すること。(様式自由)

## 9 個人情報(学力検査Aの教科別得点)の提供について

個人情報(学力検査Aの教科別得点)の提供希望者は、入学願書の「郵送による個人情報(学力検査Aの教科別得点)の提供希望」の有に○印を記入すること。希望者には、事前に提出された選考結果返信用封筒に同封して送付する。

## 10 追検査

- (1) 対象者

志願者のうち、次の①～②のいずれかに該当し、令和8年2月13日(金)実施の本検査の受検ができず、追検査の受検を希望する者。ただし、本検査を一部でも受検した者は、原則として追検査の対象とはならない。

① インフルエンザ等の感染症に罹患するなどし、本検査を受検できない者。

② 真にやむを得ない理由により、本検査を受検できない者。

※インフルエンザ等に罹患していても、本検査日に受検を希望する者は、別室受検を実施する。

## (2) 受検の手続

① 追検査の受検を希望する者は、次のア～イの連絡等を行う。

ア 本検査が受検できないと判明したら、速やかに在籍又は出身学校長に連絡する。

イ 上記(1)①の場合、医師の診断書を、上記(1)②の場合、本検査を受検できない理由を証明する書類を、在籍又は出身学校長が定める期日まで在籍又は出身学校長に提出する。

② 受検の許可については、令和8年2月17日(火)までに、在籍又は出身学校長を通して志願者に連絡する。

## (3) 追検査の内容及び日程等

① 追検査の内容について

追検査の内容は本検査の内容から、本校校長が定める。

② 検査日程

・令和8年2月20日(金)

・追検査の日程の詳細については、別途、本校(山形県立ゆきわり養護学校)より通知する。

③ 検査会場

検査会場は、本校とする。

## 1.1 入学者説明会

(1) 日時 令和8年3月19日(木) 午後1時から午後2時30分まで

(2) 場所 山形県立ゆきわり養護学校

(3) 参加者 合格者及びその保護者

## 1.2 寄宿舎

通学が困難な場合、寄宿舎に入舎できる。

## 1.3 入学後の諸経費等

(1) 授業料は徴収しない。

(2) 特別支援学校への就学奨励に関する法律によって、世帯の所得に応じ該当者には教科用図書の購入費や学校給食費等が支給される。

(3) その他の経費(別途集金) ※令和7年度の場合

① 学級諸費(月額2,000～7,000円程度) ② 給食費(月額6,800円程度)

③ PTA会費(年額3,600円) ④ 修学旅行積み立て(月額5,500円程度)

## 1.4 その他

(1) 検査会場の下見は、令和8年2月12日(木)午後2時から午後4時まで認める。下見の際、校地内に立ち入ることはできるが、校舎内に入ることはできない。

(2) 志願及び出願手続き等について、不明な点は直接本校に問い合わせのこと。

TEL: 023-673-5023 教頭まで

学校案内図



令和8年度 高等部教育課程(単一障がい学級) (案)

教科	科目	標準単位数	A			B			C		
			1年	2年	3年	1年	2年	3年	1年	2年	3年
国語	現代の国語	2	2			2			2		
	言語文化	2	2			2			2		
	論理国語	4		2	3						
	文学国語	4		★2	★2						
	国語表現	4		★2	★2		2	3		2	3
	古典探究	4		★2	★2		2	2			
地理歴史	地理総合	2	2			2			2		
	地理探究	3			★3						
	歴史総合	2		2				2			2
	日本史探究	3			★3						
	世界史探究	3			★3						
公民	公共	2	2			2			2		
	倫理	2			☆2			☆2			
	政治・経済	2			☆2			☆2			
数学	数学Ⅰ	3	2	2		1	2		1	2	
	数学Ⅱ	4		2	2						
	数学Ⅲ	3									
	数学A	2	2					2			3
	数学B	2			2						
	数学C	2									
理科	科学と人間生活	2				2			2		
	物理基礎	2		★2							
	物理	4			☆4						
	化学基礎	2		★2							
	化学	4			☆4						
	生物基礎	2	2				2			1	1
	生物	4			☆4						
	地学基礎	2		★2							
保健体育	地学	4			☆4						
	体育	7~8	2	2	3	2	2	3	2	3	3
芸術	保健	2	1	1		1	1		1	1	
	音楽Ⅰ	2	★1	★1		★1	★1		★1	★1	
	音楽Ⅱ	2									
	音楽Ⅲ	2									
	美術Ⅰ	2	★1	★1		★1	★1		★1	★1	
	美術Ⅱ	2									
	美術Ⅲ	2									
	工芸Ⅰ	2	★1	★1		★1	★1		★1	★1	
	工芸Ⅱ	2									
	工芸Ⅲ	2									
	書道Ⅰ	2	★1	★1		★1	★1		★1	★1	
	書道Ⅱ	2									
外国語	書道Ⅲ	2									
	英語コミュニケーションⅠ	3	3			3			3		
	英語コミュニケーションⅡ	4		4			2	2		2	2
	英語コミュニケーションⅢ	4			4						
	論理・表現Ⅰ	2	2				2			1	1
	論理・表現Ⅱ	2		2				2			
	論理・表現Ⅲ	2			☆2						
家庭	家庭基礎	2	2			2			2		
	家庭総合	4							2	2	
情報	情報Ⅰ	2	1	1		1	1	1	1	1	
	情報Ⅱ	2			☆2			☆2			
理数	理数探究基礎	1									
	理数探究	2~5									
総合	産業社会と人間					2	2	2	2	3	3
	自立活動		1(+1)	2	2	5	5	5	5	5	5
総合的な探究の時間			1(+1)	2	2	2	2	2	2	2	2
	単位合計			29	29	29	28	28	28	28	28
卒業まで習得すべき単位数											
74											
特別活動	ホームルーム活動	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	生徒会活動(時間)	22	22	22	22	22	22	22	22	22	22
	学校行事(時間)	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12
	授業の1単位時間	50分									

令和8年度 高等部教育課程(重複障がい学級) (案)

		知的Ⅰ(1~3年)		知的Ⅱ(1~3年)	
教科	国語	78	( 2 )	78	( 2 )
	社会	78	( 2 )	39	( 1 )
	数学	78	( 2 )	78	( 2 )
	理科	39	( 1 )	39	( 1 )
	音楽	39	( 1 )	97.5	( 2.5 )
	美術	78	( 2 )	97.5	( 2.5 )
	保健体育	78	( 2 )	39	( 1 )
	職業	78	( 2 )	39	( 1 )
	家庭	78	( 2 )	39	( 1 )
	外国語	39	( 1 )		( )
	情報	39	( 1 )		( )
	小計	702	( 18 )	546	( 14 )
特別活動	特別の教科 道徳	39	( 1 )	39	( 1 )
	総合的な探究の時間	78	( 2 )	39	( 1 )
	自立活動	292.5	( 7.5 )	409.5	( 10.5 )
	ホームルーム活動	39	( 1 )	39	( 1 )
学校行事	生徒会活動(時間)	22	( )	22	( )
	学校行事(時間)	12	( )	12	( )
	小計	73	( 1 )	73	( 1 )
総授業時数			1150.5	1072.5	
総計			1184.5	( 29.5 )	1106.5 ( 27.5 )

・1単位時間は50分とする。

・年間39週以上で計画する。

・知的Ⅱの外国語科は、国語科の学びの段階をふまえ設定しない。

・知的Ⅱの情報科は、職業科の情報機器の活用において情報教育について扱うことから設定しない。

・知的Ⅰ、知的Ⅱの自立活動の週あたりの時数には、給食指導(0.5単位時間×5日)を含む。

・学校行事において、修学旅行を実施する学年においては相当時数を学校行事に加える。

・Aコースは4年制大学、Bコースは短期大学等、Cコースは就労等を希望する生徒を対象にする。

・太字は必履修科目。

・★は、同一教科の中から1科目を選択。1年次と2年次は同科目を履修する。ただし、Aコース2年では、理科から★2科目を選択する。

・Aコース1年生の自立活動と総合的な探究の時間は、生徒の実態に応じ、いずれかを2単位にする。

・Aコース3年では、理系は理科から☆1科目、情報から☆1科目を選択し、文系は公民から☆2科目、外国語から☆1科目を選択する。

・Bコース3年では、情報☆または公民☆から1科目を選択する。

・生徒のコースについては入学者選考の結果を受けて決定し、入学者説明会のときに伝える。

・修学旅行を実施する学年においては相当時数を学校行事に加える。